

公益財団法人神戸市公園緑化協会 第7次中期経営計画（2024年度～2026年度）

1 経営理念

私たちは、花と緑あふれるまち、動物とふれあうまち、そうした豊かなまちをめざし、市民とともに歩みます。

2 計画期間

2024年度から2026年度までの3カ年計画とします。

3 基本方針

少子高齢化・人口減少等の社会的課題、新型コロナウイルス感染症の影響による人々の行動様式や価値観の変化、またSDGsをはじめとする持続可能な社会づくりへの貢献等、当協会においても社会の大きな変化に沿った対応が求められています。

また、現在市で進められている都心三宮再整備事業、2025年に予定されている神戸空港の国際便就航や将来の国際定期便の運用開始に併せて、神戸の魅力を更に高め、発信するための取り組みも必要となっています。

本中期経営計画は、これらの課題に対応しつつ、経営理念を実現するため、これまでの「魅力(Attract)」と「信頼(Trust)」という2つの視点に加え、特に協会の持つ専門性を発揮すること、持続可能な財政基盤をもつことを重視し、4つの基本方針を定めました。

本基本方針は、外郭団体として市から提示されたミッションを実現し、協会全体が目指すべき姿を具体的に示したものであり、協会職員にとっては、行動指針となるものです。

協会が担うすべての事業は、この基本方針に沿って展開し、自律的な運営を目指します。

魅力(Attract)と信頼(Trust)の向上をめざす「4つの基本方針」

(1) 公園緑地にかかる専門性をさらに発揮するとともに、信頼される協会をめざす

協会がこれまでに培ってきた経験とノウハウを活かすとともに、強固なガバナンスのもと公園緑地の管理運営や動物知識の普及啓発といった専門性をこれまで以上に発揮し、魅力あふれる公園やまちづくりに貢献します。

また、新型コロナウイルス感染症やDX化による人々の行動様式等の変化にも合わせ、公園等の利用者が利用しやすい公園づくりを行います。

さらに、市民のみならず神戸空港の国際化も見据えたインバウンド来訪者への対応やSDGsに重点を置いた事業など、市の外郭団体に求められる役割を果たし、協会のガバナンスのもと、市民、市や国、事業パートナーに信頼される協会をめざします。

(2) 民間事業者との連携強化による魅力ある事業の構築と広報の充実をめざす

近年の人口減少・少子高齢化やSNSの普及、ワークライフバランスの変化など新しい生活スタイルを踏まえた公園利用者の多様なニーズにあった公園の運営が求められています。これまで培ってきた民間事業者との連携をさらに強化し、商品販売等の強化や広告収入の確保により、魅力ある公益事業の実施に努めます。また、SNSの活用など効果的な広報媒体を常に模索しさらなる集客

の増加につなげます。

(3) 持続可能な財政基盤をもつ協会をめざす

物価の高騰など、財政状況は厳しさを増しています。また、王子公園再整備計画など協会を取り巻く環境も大きく変化しています。

このような中、より一層の経費節減や組織職員体制の効率化、ICT化などの業務改善を行うとともに、持続的な財政基盤の確立に向け、緑化の促進や公園のにぎわいづくり、環境学習の積極的な拡大とともに、収益確保に努め、持続可能な財政基盤の確立を図るための有効な投資についても検討・実践します。

(4) 人材育成により専門性を高め、強みを活かした組織とするとともに、職員がいきいきと働ける協会をめざす

協会における事業活動の源は、働く職員の力です。人材難の情勢が続く中、職員一人ひとりがやりがいと目的意識をもち、いきいきと長く働き続けることが求められます。

業務改善による職員の負担軽減を行う一方で、よりやりがいのある職場となるよう職員からの提案を積極的に受け入れ、効果の期待されるものには支援するなど「働きがい改革」を行います。

また、協会が市の公園緑地行政を補完する唯一の団体として、安定した組織運営を行うため、個々の職員の能力、専門性の向上など研修機会を増やすとともに、民間人材を含めた専門人材の登用などにも取り組みます。

4 事務事業の方向性

協会は、基本方針に沿って、指定管理事業計画や環境マネジメントシステムを踏まえつつ、協会財政の収支均衡を図り、2027年度以降も協会が存続していくため、事務事業を行うにあたっての方向性を明示します。

そして、事務事業の方向性に基づき、この計画期間中（3年間）、毎年度当初に所属ごとに具体的な重点事業及び目標設定を行います。目標設定にあたっては、4つの基本方針について重点事業を担当する職員が取り組む活動内容を出来る限り数値化します。職員は、「事務事業の方向性」と各年度の「目標設定」を意識しながら、日々の仕事を効率的・効果的に進めていきます。

（事務事業の方向性）

(1) 公園緑地にかかる専門性をさらに発揮するとともに、信頼される協会をめざす

- A 知識と経験を活かした円滑かつ適切な事業マネジメント
- B 内部統制（セルフチェック）の確立と風通しの良い職場づくり
- C 生物多様性をはじめとする SDGs への対応
- D 利用者目線に立ったおもてなしサービスの提供
- E 市民、地域、大学からも信頼されるとともに、様々な連携による事業展開
- F 新たな都市魅力の発信（インバウンド対応含む）

(2) 民間事業者との連携強化による魅力ある事業の構築と広報の充実をめざす

- A 新規事業の開拓・獲得
- B 企業協賛等の獲得

- C 公園等の活性化対策
 - D 集客の増加につながる戦略的広報の実施
 - E 民間事業者との連携強化
- (3) 持続可能な財政基盤をもつ協会をめざす
- A バランスのとれた公益性の発揮
 - B 費用（物件費・人件費）の適正化
 - C 事業規模の維持による安定的な収益の確保
 - D 適正な資産管理
 - E 効果的な投資の検討
- (4) 専門性を高める人材育成により、自立した組織とするとともに、職員がいきいきと働ける協会をめざす
- A 組織・職員体制の効率化
 - B 人材育成及び研修制度の確立と積極的な活用
 - C 事務処理のシステム化・外部委託化
 - D 情報の共有
 - E 風通しの良い働きやすい職場づくり
 - F 職員一人ひとりのやりがいと志気の向上

5 財務計画及び重点事業

協会は、2011年3月の公益法人化以降、公益目的事業費率70%以上を達成するなど公益の増進に努めるとともに、堅実な経営により利益も確保してきました。

第6次の計画期間中、新型コロナウイルス感染症拡大による休園や、須磨海浜公園駐車場事業からの撤退、動物園事業の縮小などにより付帯事業収益が大幅に減少するなど、大変厳しい財務状態に直面しましたが、経費節減や入園者の増加も含む新たな収入確保等により乗り越えている状況です。

依然として協会にとってその状況は変わっておらず、王子公園の再整備といった大きな転換期に直面しています。

この中期経営計画では、市とも連携を図りながら、費用の抑制に努めるだけでなく、協会の事業のあり方そのものを見直し、組織職員体制の効率化を進め、限られた人員と予算の中で重点的に取り組む事業を絞り込むとともに、新たな収益源を確保することにより、公益の増進に努め、収支の均衡を図ります。

なお、協会の財務状況や事業目標の達成状況を踏まえ、毎年度の予算において重点事業の見直しを行います。

○財務計画（2024年度～2026年度）

（1）事業区分内訳

（税抜 単位：百万円）

		2024	2025	2026	計画期間計 (2024～26)
		計画	計画	計画	計画
1. 緑化啓発事業	収益	3	5	7	15
	費用	49	52	52	153
	損益	△ 46	△ 47	△ 45	△ 138
2. 公園施設等維持管理業務	収益	488	488	488	1,464
	費用	552	566	572	1,690
	損益	△ 64	△ 78	△ 84	△ 226
3. 指定管理者等事業	収益	1,209	1,245	1,251	3,705
	費用	1,204	1,243	1,250	3,697
	損益	5	2	1	8
4. 附帯事業	収益	376	411	414	1,201
	費用	268	276	279	823
	損益	108	135	135	378
5. 一般管理費	収益	—	—	—	—
	費用	3	3	3	9
	損益	△ 3	△ 3	△ 3	△ 9
事業外	収益	—	—	—	—
	費用	—	—	—	—
	損益	—	—	—	—
総事業費	収益	2,076	2,149	2,160	6,385
	費用	2,076	2,140	2,156	6,372
	損益	—	9	4	13
法人税等充当額		—	—	—	—
当期利益		—	9	4	13

（2）経理区分内訳

		2024	2025	2026	計画期間計 (2024～26)
		計画	計画	計画	計画
公益目的事業	収益	1,407	1,339	1,341	4,087
	費用	1,571	1,614	1,628	4,813
	損益	△ 164	△ 275	△ 287	△ 726
収益事業	収益	668	810	819	2,297
	費用	502	523	525	1,550
	損益	166	287	294	747
法人会計	収益	1	1	1	3
	費用	3	3	3	9
	損益	△ 2	△ 2	△ 2	△ 6
計	収益	2,076	2,149	2,160	6,385
	費用	2,076	2,140	2,156	6,372
	損益	—	9	4	13

公益目的事業比率	75.7%	75.4%	75.5%	75.5%
----------	-------	-------	-------	-------

※端数処理により合計が一致しない場合があります。また百万円未満は「—」と表示されています。

※収益については駐車料金の改定を見込んでいます。

※費用については「消費者物価指数 2023年(令和5年)全国年平均 (2) 生鮮食品を除く総合指数」の物価上昇率の前年比を参考に毎年3.1%上昇するものと見込んでいます。

※期間中令和7年度から令和8年度にかけて平均約1.5%の費用削減を見込んでいます。

○重点事業

- ・指定管理事業の確実な獲得（総合運動公園）
- ・利便性向上のための計画的な駐車場精算機の更新・キャッシュレス化
- ・王子動物園再編における協会の参画検討
- ・公益事業充実のための寄附金の獲得
- ・民間事業者とのイベント開催や事業連携

(参考) 第6次中期経営計画 計画実績比較

○財務計画と実績 (2021年度～2023年度)

(1) 事業区分内訳

(税抜、単位：百万円)

		2021		2022		2023		計画期間計 (2021～23)	
		計画	実績	計画	実績	計画	見込み※1	計画	見込み
1. 緑化啓発事業	収益	8	3	8	4	8	3	24	11
	費用	35	29	35	23	35	46	104	98
	損益	△ 27	△ 25	△ 27	△ 19	△ 27	△ 43	△ 80	△ 88
2. 公園施設等維持管理業務	収益	694	682	505	522	505	492	1,704	1,697
	費用	747	734	555	593	555	546	1,856	1,873
	損益	△ 53	△ 51	△ 50	△ 71	△ 50	△ 54	△ 152	△ 176
3. 指定管理者等事業	収益	1,096	1,147	1,141	1,225	1,154	1,188	3,392	3,560
	費用	1,119	1,109	1,141	1,229	1,148	1,182	3,408	3,520
	損益	△ 23	38	0	△ 5	6	6	△ 17	39
4. 附帯事業	収益	357	354	381	358	381	334	1,118	1,046
	費用	286	278	286	263	286	240	858	781
	損益	71	77	95	95	95	94	260	266
5. 一般管理費	収益	3	2	3	1	3	1	9	3
	費用	3	3	7	4	7	3	16	11
	損益	0	△ 1	△ 4	△ 4	△ 4	△ 2	△ 7	△ 7
事業外	収益	0	0	0	0	0	0	0	0
	費用	0	0	0	0	0	0	0	0
	損益	0	0	0	0	0	0	0	0
計	収益	2,158	2,210	2,038	2,124	2,051	2,018	6,247	6,352
	費用	2,190	2,152	2,024	2,113	2,030	2,017	6,243	6,283
	損益	△ 32	58	14	10	21	1	3	69
うち魅力と信頼向上プランへの充当額		△ 10	△ 21	△ 10	△ 14	△ 10	0	△ 30	△ 35
総事業費	収益	2,148	2,189	2,028	2,110	2,041	2,018	6,217	6,317
	費用	2,190	2,152	2,024	2,113	2,030	2,017	6,243	6,283
	損益	△ 42	37	4	△ 4	11	1	△ 27	34
法人税等充当額		△ 0	14	△ 0	1	0	0	1	15
当期利益		△ 42	23	4	△ 4	11	1	△ 27	19
累積収支差額		403	518	408	514	419	514	1,230	1,546

※1 R05見込については予算額を表示

(2) 経理区分内訳

		2021		2022		2023		計画期間計 (2021～23)	
		計画	実績	計画	実績	計画	見込み	計画	見込み
公益目的事業	収益	1,542	1,566	1,354	1,457	1,353	1,387	4,249	4,410
	費用	1,687	1,669	1,521	1,629	1,527	1,570	4,735	4,869
	損益	△ 145	△ 103	△ 167	△ 173	△ 174	△ 183	△ 487	△ 459
収益事業	収益	603	621	674	651	689	629	1,965	1,902
	費用	500	480	500	478	500	443	1,499	1,402
	損益	103	141	174	173	189	186	467	500
法人会計	収益	3	2	0	2	0	1	3	5
	費用	3	3	3	6	3	3	9	12
	損益	0	△ 0	△ 3	△ 4	△ 3	△ 2	△ 6	△ 7
計	収益	2,148	2,189	2,028	2,110	2,041	2,018	6,217	6,317
	費用	2,190	2,152	2,024	2,113	2,030	2,017	6,243	6,283
	損益	△ 42	37	5	△ 4	11	1	△ 26	34

公益目的事業比率	77.0%	77.6%	75.2%	77.1%	75.2%	77.9%	75.8%	77.5%
----------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

※四捨五入により百万円未満は0と表示される場合があります。

※端数処理により合計が一致しない場合があります。

○重点事業

(税込、単位：千円)

事業名	事業目標（方向性）	年度別事業費						総事業費	
		2021		2022		2023		2021～2023	
		計画	実施	計画	実施	計画	見込	計画	実施見込
本部人件費削減	R3-市派遣職員のOB化（1名）及び削減（1名）	△10,000	-	△10,000	-	△10,000	-	△30,000	-
電子決裁化に向けた経理システム及び勤怠管理システムの導入	R3-秋試行、R4-4月導入	5,150	2,720	8,600	1,832	8,600	5,157	22,350	9,709
六甲山事業	六甲山森づくり基金事業の実施	2,000	1,028	2,000	903	2,000	1,575	6,000	3,506
LINE友達登録を活用した広報事業	LINE登録目標数4,800人×2園（須磨離宮公園、森林植物園）	660	275	660	308	660	0	1,980	583
スタンプラリー	オフシーズンのイベントの開催（須磨離宮公園）1,000人	800	0	800	0	800	0	2,400	0
花の絵コンクール	緑化啓発への貢献	424	374	424	372	424	372	1,272	1,118
オープンガーデン	美しいまち神戸への寄与実行委員会の支援	210	108	210	162	210	210	630	480
バラ園更新	公園の魅力の創出	1,500	2,813	1,500	1,478	1,500	0	4,500	4,291
イルミネーションプロジェクト	駐車場収入R3-270、R4-380、R5-565 レストハウス歩合収入R3-6,775、R4-7,452、R5-8,197	1,000	6,321	1,000	4,857	1,000	0	3,000	11,178
バラ無農薬栽培	大学との連携による食用バラの栽培と製品の販売	1,000	3,064	1,000	1,013	1,000	0	3,000	4,077
アナベル植栽	市民参加による植栽の実施	1,500	1,329	1,500	976	1,500	0	4,500	2,305
アジサイ改修に係る新植苗準備	花木類の充実による公園の魅力の創出	250	2,662	250	494	250	0	750	3,156
つばき園の新設準備	花木類の充実による公園の魅力の創出	600	616	600	619	600	0	1,800	1,235
コンセプトデザイン	コンセプトデザインの策定による質の高い管理	2,000	1,767	2,000	2,236	2,000	0	6,000	4,003
		7,094	23,077	10,544	15,249	10,544	7,314	28,182	45,640

※各事業については財務状況や事業目標の達成状況を踏まえ、毎年度の予算において重点事業の見直しを行いました。